

授業科目名	道徳教育の指導法 B (中等) (2100232)		
時間割名	道徳教育の指導法 B (中等) (42110)		
時間割担当	増井眞樹		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	木・2		

■授業の目標・概要

いじめ問題解決のさなかに、道徳の教科化の提言があった。主体的・対話的で深い学びの視点からとらえた「考える道徳」に向けた道徳科指導の実現のため「道徳教育の意義、目標と内容、指導計画、指導方法と評価」等について理解する。さらに、生徒の主体的な道徳性育成に向けた教材研究や問題解決的な学習などの質の高い多様な指導方法についての理解を深める。

■学習の到達目標

道徳教育の意義や歴史、現代社会における課題、道徳科の目標や内容を把握し、道徳教育の全体計画・年間指導計画作成、指導案作成、模擬授業を実際に行い、道徳教育の実践に必要な指導力を身につける。また、自ら考え判断し行動できる人間力の向上を図るとともに、多感な思春期における生徒の心に響く授業を展開できる中学校教員の資質を養う。

■授業方法・形式

1. それぞれの学習テーマに対して、テキストや補助資料を活用しながら授業を進めていく。
2. 必要に応じて、取り上げるテーマに関するディスカッションを行う。
3. 模擬授業をはじめとする発表の機会を設定する。

■授業計画

- 第1回 道徳教育の意義と歴史
道徳教育の意義、世界及び日本の道徳教育、学習指導要領における道徳教育の変遷について
- 第2回 道徳教育の目標と現代教育課題
道徳教育の目標、いじめや情報モラル等の現代教育課題について
- 第3回 道徳科の目標と内容
道徳教育と道徳科のかかわり、道徳科の目標、内容項目について
- 第4回 道徳性の発達と道徳教育の指導計画
道徳教育の全体計画、道徳科の年間指導計画について
- 第5回 教材分析と道徳的価値理解
教材分析を通じた道徳的価値理解について
- 第6回 道徳科における質の高い多様な指導方法
読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習について
- 第7回 学習指導案の意義と形式
学習指導案の項目と作成時の留意事項について
- 第8回 学習指導案作成と模擬授業(1)
読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習について
- 第9回 学習指導案作成と模擬授業(2)
問題解決的な学習について
- 第10回 学習指導案作成と模擬授業(3)
道徳的行為に関する体験的な学習について
- 第11回 学習指導案作成と模擬授業(4)
話し合い活動を充実させた学習について
- 第12回 道徳教育・道徳科における評価
道徳教育・道徳科における評価の意義と方法、課題について
- 第13回 全教育活動における道徳教育
学校教育全体で行われている道徳教育について
- 第14回 家庭地域との連携と道徳教育
家庭地域における道徳教育と連携について
- 第15回 授業総括
道徳教育・道徳科の課題、その解決策について

■成績評価の基準

毎回の授業中に行う小レポートと課題レポートを中心に評価し、授業に対する理解度をチェックしていく。(30%) また、模擬授業や指導案作成における実践力を評価する。(30%) さらに学期末テストにおいて総合的な理解を確認する。(40%)

■準備学習・復習及び授

- 第1回 道徳教育の目標、いじめなど青少年の課題について資料収集。
- 第2回 道徳教育と道徳科のかかわり、道徳科の目標、内容項目について資料からまとめる。
- 第3回 道徳教育の全体計画、道徳科の年間指導計画の作成の留意点についてまとめる。
- 第4回 教材分析を通した道徳的価値理解について「青の同門」の内容項目について考察。
- 第5回 道徳科における質の高い多様な指導方法について、これまでの経験を通して。それぞれの違いを考察。
読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習について
- 第6回 学習指導案の項目と作成時の留意事項についてまとめる。
- 第7回 学習指導案作成（1）「カーテンの向こう」
読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習について
- 第8回 学習指導案作成（2）「2通の手紙」
問題解決的な学習について
- 第9回 学習指導案作成（3）「卒業文集最後の2行」
道徳的行為に関する体験的な学習について
- 第10回 学習指導案作成（4）「朝日新聞への投稿から」
話し合い活動を充実させた学習について
- 第11回 道徳教育・道徳科における評価の意義と方法、課題について資料収集し、まとめる。
- 第12回 学校教育全体で行われている道徳教育について、資料収集し、まとめる。
- 第13回 家庭地域における道徳教育と連携について、資料収集し、まとめる。
- 第14回 道徳教育・道徳科の課題、その解決策について、考えをまとめる。
- 第15回 道徳教育・道徳科の目標、内容、指導方法などの留意点についてまとめる。

■履修上のアドバイス及

「生命の尊さ」「規範意識」「責任感」といった人間性の構築が重要であり、人間としてどう生きるかを指導することが中学校における道徳教育の課題であることを意識することが大切である。予習として、中学校学習指導要領解説や配布の補助資料を読んで内容を把握し、課題を明確にしておく。復習として学習のポイントを整理しておく。また、日ごろから道徳の副読本等に目を通したり、身の周りにある自身の心に響く教材を選んだりして、指導方法について検討しておきたい。

■教材・教科書

テキスト：社会教育学 大淵 裕美 平成29年3月 株式会社ERP
中学校学習指導要領解説「総則編」文部科学省、平成27年（各自ダウンロード）
中学校学習指導要領解説「道徳編」文部科学省、平成27年（各自ダウンロード）

■参考書

参考書：授業中に指示する